

2026年度 道路防災点検技術講習会 開催のご案内

◆ 開催日／開催場所

東京 1:2026年 6月 19 (金) 教育会館／8F 第二会議室
大 阪:2026年 9月 4 (金) 天満研修センター 3階 ホール
高 松:2026年 9月 11 (金) 高松商工会議所／2F 大ホール
東京 2:2026年 10月 23 (金) 教育会館／8F 第二会議室

主催者：一般社団法人全国地質調査業協会連合会〔略称：全地連〕
後 援：国立研究開発法人土木研究所（予定）

◆ 参加費（税込）

会員 8,910円（対象：全地連会員企業の職員、地質調査技士、地質情報管理士、
応用地形判読士、地質リスク・エンジニア、官公庁の職員）
一般 10,450円（上記以外）

※ 本講習会は、ジオ・スクーリングネットを運営する“土質・地質技術者生涯学習協議会”
が開催を確認しており、CPD 証明書が発行されます（CPD : 6.5 ポイント）。

◆ 開催要領

△ 定員と受け付け期間

開催地	開催日	定員	受け付け期間	施設名／住所
東京 1	2026年 6月 19 日 (金)	120 名	4月 7 日 ～ 5月 30 日	教育会館 東京都千代田区一ツ橋 2-6
大 阪	2026年 9月 4 日 (金)	120 名	6月 26 日 ～ 8月 28 日	天満研修センター 大阪市北区錦町 2-21
高 松	2026年 9月 11 日 (金)	120 名	6月 26 日 ～ 9月 4 日	高松商工会議所 香川県高松市番町2丁目2－2
東京 2	2026年 10月 23 日 (金)	120 名	6月 26 日 ～10月 16 日	教育会館 東京都千代田区一ツ橋 2-6

※会場が定員に達した時点で、締め切りとさせていただきます。

△ 講習会への参加申し込み

- 本サイトにある「申込者情報」と「参加者登録」に必要事項を入力のうえ、Web 上でお申し込みください。
その際、[講習会の申し込み方法について] をご確認ください。
- Web 上でのお申し込みができない方は、全地連事務局までご連絡ください。
(全地連事務局 E-mail:jgca@zenchiren.or.jp 【件名:道路防災点検講習会】)

△ プログラム（予定）

9:30 ～ 9:35	開会挨拶
-------------	------

9:35～10:35	道路防災点検に関する動向と災害の特徴
10:35～11:05	道路防災点検の概要
11:05～11:50	地形判読による災害要因の抽出
12:50～15:00	道路防災点検および防災カルテ点検における点検の着目点
15:10～16:45	安定度調査表作成演習（事例研究）
16:45～16:55	防災点検結果入力プログラム
16:55～	閉会にあたって

△ 主な受講対象者

- 『点検要領（平成18年9月）』および『三次元点群データを活用した道路斜面災害リスク箇所の抽出要領（案）（令和3年10月）』の内容を習得されたい方
- 道路の維持管理を担当される官公庁の職員の方の新規／継続教育
- 道路防災点検業務に携わる技術者の方の新規/継続教育
- デジタル情報を利活用した新しい点検手法を習得されたい方 など

△ テキスト

講習会テキストには、「道路防災点検の手引き（豪雨・豪雪等）〔改訂版〕－DX時代に向けたチャレンジー」を使用します。

このテキストは、平成21年5月に財団法人道路保全技術センターが作成した資料を基に、令和4年3月に全地連道路防災点検技術委員会が、近年のデジタル情報化の様々な技術、並びに最近の災害事例を踏まえ、点検の留意点を紹介するとともに、防災カルテ点検などとの関係を整理、改訂したものです。

講習会テキストの目次構成

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1. 本手引きの位置づけ | 6. 地形判読による災害要因の抽出 |
| 2. 道路防災点検の歴史 | 7. 道路防災点検要領の概要と新しい技術の活用 |
| 3. 道路防災点検の成果と課題 | 8. 安定度調査の着目点と評価 |
| 4. 着目すべき災害の特徴 | 9. 道路防災点検を受けた防災カルテ点検 |
| 5. 現行の道路防災点検における課題とDX推進への取り組み | |

△ 受講後について

- 「講習会受講証明書」を発行し、受講者管理用データベースに登録します。
なお、発注機関より正当な理由による開示要請を受けたときは、受講者名簿を提供いたしますことを、ご承知おきください。
- 受講者は、全地連資料館から、『点検要領』をはじめとする道路防災点検技術に関連する各種の情報を得ることができます。

◆ 道路防災点検技術者の専用サイト

(全地連 HP→資格・講習会→道路防災点検技術講習会)

<https://www.zenchiren.or.jp/geocenter/lec-road/index.html>

このサイトでは、道路防災点検技術に関する次の資料を公開しています。

★ トピックス

- ・講習会テキスト「道路防災点検の手引き（豪雨・豪雪等）」を改訂しました
- ・三次元点群データの活用について

1. 道路防災点検技術講習会受講者用資料

- ・点検要領〔平成 18 年 9 月 26 日付〕
- ・安定度調査表作成演習資料
- ・講習会関連資料集

2. 道路防災点検関連資料

- ・道路防災点検結果入力プログラムのご利用にあたって

3. 防災カルテ点検関連資料

- ・防災カルテ作成・運用要領〔平成 8 年 12 月発行〕
- ・防災カルテ点検結果入力シート集

4. 関連情報

- ・道路防災点検の有効性と災害の低減に向けて（北海道版）
- ・北海道における最近の道路災害の特徴
- ・九州地方の最近の土砂災害の特徴（2011 年度～2020 年度）
- ・道路災害事例（九州編）

◆ お問い合わせ先

一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-13 内神田 TK ビル 3 階

TEL (03) 3518-8873/FAX (03) 3518-8876/URL <https://www.zenchiren.or.jp>

講習会の開催にあたって

全国地質調査業協会連合会では、（財）道路保全技術センターから《道路防災点検技術講習会受講者名簿の管理》の移管を受けたことを契機として、平成 23 年度より、関係機関の後援を得て“道路防災点検技術講習会”を企画・開催しております。

本講習会は、最近の災害事例を紹介するとともに、①『点検要領(平成 18 年 9 月 29 日付け事務連絡資料)』の改訂点、②点検箇所の抽出方法、③具体的な着目点などをわかりやすく解説しております。

＜経緯＞

1. 昭和 43 年度に道路防災点が開始。昭和 48 年度にかけて実施される。
2. 昭和 51 年度以降、5 年前後の間隔で道路防災点検が行われる。
3. 平成 8 年に「道路防災総点検要領」が作成され、これに基づく総点検が実施される。
4. 以降、道路災害が発生する可能性のある箇所および監視を必要とする箇所について、“防災カルテ点検”が継続的に実施される。
5. 災害の誘因となる台風や集中豪雨、地震等の自然災害が多発し、約 10 年前に行った総点検の想定外箇所からの災害が顕在化する。
6. 国土交通省では、平成 17 年度に、点検強化項目や新たな視点での点検項目、調査手法等について検討し、平成 18 年 9 月に『点検要領』として改訂した。
7. 『点検要領』に基づく技術講習会が、平成 19 年度～平成 21 年度に全国で開催される。
8. （財）道路保全技術センターの解散に伴い、平成 22 年度以降、当該講習会も中止となる。